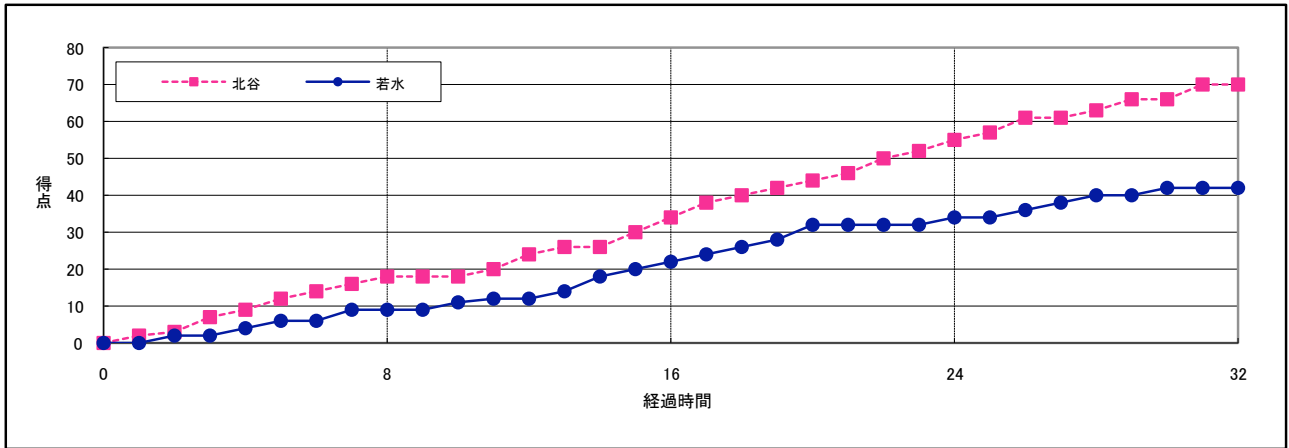


平成21年度全国中学校体育大会  
第39回全国中学校バスケットボール大会



試合区分	1日目 女子 Fコート第3試合 予選リーグJ				
日時	8月20日(木)		12:10 ~		
会場	サンアリーナせんだい				
結果	北谷	70	○	若水	42 ●
	沖縄			愛知	
審判	主審 横田 光男		副審 井口 愛		



【個人トータル表】 ×=スターティングメンバー / =出場選手

北谷							
No.	選手氏名	Pl-in	得点	3P	2P	FT	反則
4	直田 幸奈	×	6	0	3	0	1
5	安間 志織	×	11	0	5	1	2
6	比嘉 りみ	/	2	0	1	0	1
7	川上 麻莉亜	×	18	0	9	0	2
8	川上 美嬉	×	23	0	10	3	2
9	山城 晴菜						
10	与那覇 沙耶						
11	神谷 景子	×	10	1	3	1	1
12	島袋 舞央						
13	仲村 秋璃						
14	座喜味 瞳						
15	知念 未来						
16	石原 亜美						
17	座喜味 美咲						
18	大橋 遥						
監	當 眞 克也						
C	比 嘉 学						
合計			70	1	31	5	9

空欄=出場なし

若水							
No.	選手氏名	Pl-in	得点	3P	2P	FT	反則
4	木原 恵里奈	×	10	0	5	0	1
5	小林 結女	×	11	0	5	1	2
6	堀田 結衣歩	×	4	0	2	0	0
7	鐘ヶ江 かおり						
8	古海 まゆこ						
9	大河内 絵理奈						
10	鐘ヶ江 さゆり						
11	井 潤 絢音	/	4	0	2	0	3
12	宮田 明日香						
13	酒井 彩等	×	6	0	2	2	2
14	渡辺 好美	×	7	1	2	0	2
15	杉浦 百香						
16	高辻 真子	/	0	0	0	0	0
17	北原 あゆみ						
18	加藤 宇希波						
監	杉浦 裕司						
C							
合計			42	1	18	3	10

3P=3ポイントシュート 2P=2ポイントシュート FT=フリースロー

第1P、北谷はハーフコートマンツーマン、若水は2-3のハーフコートゾーンディフェンスで試合開始。北谷#7の2Pシュートで先制するも、若水も#14のドライブインからの2Pシュートですぐに追いつく。その後、北谷は若水の素早い攻撃に対して、ディフェンスリバウンドを確実にとって得点を重ねていき、開始3分で北谷7-2若水とする。若水も#4の2Pシュートや#14の3Pシュートが決まり応戦するも、北谷#8の2Pシュートや#4の連続得点などで北谷が18-9と9点差をつけて、第1Pを終える。  
 第2P、若水はオールコートの2-1-2ゾーンプレスを仕掛け、#6の2Pシュートで先制する。一方、北谷はすかさずタイムアウトをとり、#7の2Pシュートなどで流れを譲らない。その後、互いにディフェンスでプレッシャーをかけて相手のミスを誘い、得点につなげていく。結局、34-22と北谷が点差を12点に広げ、前半を終える。  
 第3P、開始早々、#5の2Pシュートで北谷が先制。一方の若水も#5の連続得点やインターセプトからの#4のバスケットカウントなどで追撃を図るが、その後、約2分間ノーゴールが続く。たまたま若水はタイムアウトをとると、オールコート2-2-1のゾーンプレスを仕掛ける。それに対し、落ち着いてボールを運び、確実に得点を重ねた北谷が55-34と21点リードして、第3Pを終える。  
 第4P、点差を縮めたい若水は、開始からオールコートの2-2-1ゾーンプレスを仕掛ける。しかし、北谷は#8、#6、#7の連続得点でその差を広げていく。若水も、#13のフリースローや#11、#4の2Pシュートなどを連続で決め、追い上げを図る。その後、北谷がシュートを確実に決めるのに対して、若水はなかなか得点ができず、点差が広がっていく。結局、#7、#11のシュートなどで得点を重ねた北谷が、70-42で若水を下し勝利を収めた。